

ゆ り い か
EUREKA

■親子で楽しめる！！



★パン どうぞ
作/彦坂有紀 もりといずみ

なんだかいいにおいがしてきました。初めに登場するのはさあ、どんなパンでしょう？リアルだけど優しい絵柄のパンがたくさん出てきてページをめくるとパクっとひとくち食べられる！？読めば読むほどおなかがぐーっと減ってしまう♪文字も少なく、絵柄も端的なので小さなお子様一人でも楽しく読める作品です！ぜひ親子でパクっと楽しんでもらいたい作品です！！他にも、スープになりましたなどおいしい作品がたくさんあります♪



★ねぐせのしくみ
作/ヨシタケシンスケ

寝てる間に何かが起きてる！

もしかして「あの人たち」におなかをまるだしにされたり、いろんなねぐせをためされたりしてるかも…？朝おきたら芸術的な髪の毛が出来上がっていることないですか？それは「あの人たち」のせいかもしれません！寝てる間になにがおこっているのか…子供の想像力を引き立てるヨシタケシンスケ作のオヤスミ絵本です！ほぼイラストだけで表現された絵本なので小さなお子様でも一人で読める作品です♪

■ヨシタケシンスケ作の他作品



■大人でも楽しめる児童書♪



■妖怪コンビニでバイトはじめました 作/令丈ヒロ子

母が出て行ってからずっと父と僕二人きりでお互いいい雰囲気です。静かに暮らして来たのにいきなり新しい母ができるなんて。しかも新しい母は父と僕とは間反対の活発系の人。

悪気はないにしろ色々言われてもう沢山！！休みの日ぐらいひとりで過ごしたい！！そう思って家を飛び出した僕は見たことないコンビニを見つける。少年の受け入れきれない家族の問題や、少女の現実の世界では発せられない悩みだつたりをコミカルに描いた作品です。少年少女たちの悩みは決して軽いものではないですが、それを妖怪コンビニというファンタジーを織り交ぜることにより身近にとらえることができ、少年少女の悩みに対する折り合いの付け方などを考えることもできる作品となっております。

■令丈ヒロ子作の他作品



■モモ 時間どろぼうとぬすまれた時間を人間にかえしてくれた女の子のふしぎな物語 作/ミヒヤエル・エンデ

時間泥棒に時間を奪われてしまった人々は毎日忙しく働き、人間の生きる楽しみを失ってしまっていた。不思議な少女モモは時間を取り戻しに「時間の国」へ行き、そこで「時間の花」を見つけ…。時間の真の意味を問う異色のファンタジー。モモは親も家族もない不思議な少女。モモと話すと思議と何でも話してしまう。モモの純粋な黒い二つの瞳は引き込まれるように何でも話させてしまう。そのことで救われる人もいれば、ついついダメなことまで話してしまうことも…。純粋な少女の友達と世界を救う作品です。時間とは常にうごいていて、無駄にしてしまうこともしばしばあるけれど、それすらもその人にとっては大切なその人の時間。それをもし時間を貯蓄しませんか？という人が現れたら…。時間に追われて人間本来の生き方を忘れてしまった現代の人々に時間の大切さを教えてくれる作品です。

■ミヒヤエル・エンデ作の他作品



■少女が主人公のYA



■世界とキレル

著/佐藤まどか

夏休みの3週間、いとこの鏡花ちゃん
とほかの中学校から集まった七人の
男女はサマースクールに応募してい

た。中2の舞はそのサマースクールでスマホを奪われ、孤立無援に…合宿でしか味わえない不自由だけど自由な環境のなか舞はインターネットの世界だけでは体験できない様々なリアルな体験を強いられる。サマースクールを通して成長する多感な中学生の心情や様々な立場、貧乏やお金持ち、ひとり親、いじめ、差別などの境遇の中から生まれるそれぞれの悩みが描かれた作品です。それぞれのキャラクターの悩みに寄り添って考えることができる作品となっています。

■佐藤まどか著の他作品



■ひみつ

著/福田隆浩

おかしい。これって、絶対におかしい。
わたしの胸はさらに激しく鳴りだして
いた。じゃあ、彼女はなんのためにここに来たのだら
う。ここで、彼女はほんとうに足を滑らせたのだら
うか。子どもは素直で、純粹で。そんなきれいごととは通
用しない。現役教師が描く、リアルないじめの世界。
転校した先の小学校で自分が来る前に行われていた
「いじめ」にきづいた少女はその証拠を集めていき、
周囲に訴えるが…。子供は純粹で素直、だが時にその
純粹さ故に間違いをおこしてしまう。このクラスは絶
対何かを隠している。その何かとはなんなのか。クラ
スという大人が踏み込めない子供たちの世界でおこる
リアルさがミステリー作品のようで子供たちの悪意に
引き込まれる作品です。

■福田隆浩著の他作品



■オススメ一般書



■私は存在が空気 著/中田永一

普通じゃない私を、受け入れてくれるのは誰か？
超能力者×恋物語

不思議な能力を手に入れてしまった少年少女達の6篇に渡る短編集。瞬間移動が使えるようになった引きこもりや好きな先輩をストーカーする存在が空気のような少女の話、きいたことあるような青いネコ型ロボットが使うライトを浴びて小さくなってしまった少年の話、ほかにも様々な能力を持つ少年少女たちの不思議でキュンキュンするような恋物語からちょっとしたミステリーまでさまざまな話が織り込まれており、いろんな視点から楽しめる短編集となっています。不思議な能力をもっているとしてもいつも通りの日常をおくる少年少女達のちょっと変わった日常と恋愛をテーマにコミカルに描いているので小説が苦手という人でも読みやすい作品となっています♪

■中田永一著の他作品



■奇縁七景 著/乾ルカ



七つの“ことば”から生まれた全く読み味の違う七つの奇妙な物語。7つの話は「虫がすかない」「目に入れても」「一矢報いる」「夜の鶴」など、慣用句を題材にし、どの話も人間の心理描写がリアルで現実につながる一面を感じることができます。1話1話読むごとに胸がざわつきそんな不安感がより物語を脚色し、最終話でそっと落ち着かせつつ読んだ後も心に不安感が残るようなイヤミス作品となっています。最初は気味の悪い作品から始まり、2話、3話と続くにつれて人間の愚かさや弱さ、非情さを感じられ、後半に近づくにつれだんだんと家族の愛などの暖かい話もあり、最後の1話を読むと、もう一度1話目から読み返してみたいくなるそんな乾ルカの7つの物語からなる短編集です。

■乾ルカ著の他作品

